

2026 年 5 月 28 日

IMDS 本番ロールアウトは 2026 年 6 月 3 日を予定しています。

IMDS Release 15.3.1 情報

機能的な変更

1. 金属中の主成分に対する「残部」含有率の再有効化

Release 15.2 (2026 年 1 月 21 日) では、GADSL 物質または SVHC に指定された物質について、化学物質の含有率として「残部」を定義するオプションが無効化されました。

その後、2026 年 3 月の GADSL 更新により、「残部」として申告されることが多い金属元素（例：鉄、アルミニウム）が GADSL に追加されました。この変更は材料申告に影響を与えました。

この問題に対応するため、SC90 材料構成チェックに従い、金属材料（材料分類 1～4）の主成分については、「残部」の使用が再度有効化されました。

以下のルールが適用されます。

Classification	"Rest" allowed for
1 Steel and iron materials	
1.1 Steels / cast steel / sintered steel	Iron (7439-89-6)
1.1.1 unalloyed, low alloyed	Iron (7439-89-6)
1.1.2 highly alloyed	Iron (7439-89-6)
1.2 Cast iron	Iron (7439-89-6)
1.2.1 Cast iron with lamellar graphite / tempered cast iron	Iron (7439-89-6)
1.2.2 Cast iron with nodular graphite / vermicular cast iron	Iron (7439-89-6)
1.2.3 Highly alloyed cast iron	Iron (7439-89-6)
2 Light alloys, cast and wrought alloys	
2.1 Aluminium and aluminium alloys	Group "Chk: Aluminium"
2.1.1 Cast aluminium alloys	Group "Chk: Aluminium"
2.1.2 Wrought aluminium alloys	Group "Chk: Aluminium"
2.2 Magnesium and magnesium alloys	Magnesium (7439-95-4)



International Material Data System

Classification	"Rest" allowed for
2.2.1 Cast magnesium alloys	Magnesium (7439-95-4)
2.2.2 Wrought magnesium alloys	Magnesium (7439-95-4)
2.3 Titanium and titanium alloys	Titanium (7440-32-6)
3 Heavy metals, cast and wrought alloys	
3.1 Copper (e.g. copper amounts in cable harnesses)	Copper (7440-50-8)
3.2 Copper alloys	Copper (7440-50-8)
3.3 Zinc alloys	Group "Chk: Zinc"
3.4 Nickel alloys	Nickel (7440-02-0)
3.5 Lead	Group "Lead or its compounds"
4 Special metals	
4.1 Platinum / rhodium	Group "Chk: Platinum/Rhodium"
4.2 Other special metals	Group "Chk: Sp. metals w/o Fe,Al,Mg,Ti,Cu,Zn,Ni,Pb,Pt,Rh"

注記：上記に記載されたすべての化学物質が、現在 **GADSL** に含まれている、または **SVHC** に指定されているわけではありません。これらの化学物質については、動作に変更はありません。

ただし、今後これらの物質が **GADSL** に追加される、または **SVHC** となった場合でも、材料の主成分として使用される際には、その含有率について「残部」の使用が引き続き許可されます。



International Material Data System

チェックの変更

1. 金属中の主成分に対する「残部」含有率の再有効化

上記の変更に伴い、編集可能な材料において、GADSL物質またはSVHC指定物質に対して「残部」が選択された場合に従来エラーメッセージを出力していたチェックが更新されました。

このチェックでは、金属材料の主成分は対象外として扱われます。

関連する材料分類（上表参照）の材料におけるこれらの化学物質については、チェック結果は出力されません。